

弘前大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

本院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

1. 研究課題名	局所治療可能な大腸癌肺転移症例に対する治療戦略		
2. 対象患者	当科において大腸癌肺転移に対し肺切除を施行した48例と放射線治療を施行した14例の患者様が対象です		
3. 対象となる期間	2001年1月～2015年12月		
4. 実施診療科等	弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座		
5. 研究責任者	氏名	吉田 達哉	所属 消化器外科学講座
6. 研究の意義	大腸癌の予後が改善され、それに伴い大腸癌肺転移症例の数が増加しています。しかし、治療時期や治療方針については明確なものはありません。現在治療法として選択される切除及び放射線照射の治療効果を検討し、今後の肺転移症例に対する最適な治療が何かを検討します。		
7. 研究の目的	大腸癌肺転移に対する放射線治療戦略の妥当性を明らかにするために当院で切除・照射した症例を比較検討します。		
8. 研究の方法 (使用する資料等)	患者様への介入を行わない既存情報を使用する研究です。既存情報は診療録を利用し、病歴、年齢、性別、身長、体重などの臨床所見、結腸直腸癌の臨床病理所見、術式などの手術関連情報、合併症や術後経過などの術後情報を使用します。また肺転移に対する手術関連情報や放射線照射関連情報、再発の有無や再発形式、期間などを統計学的に比較し、その影響を検討します。		
9. 個人情報の保護	対象患者様のプライバシーに十分配慮し、情報の漏洩防止に努めます。患者個人が特定される情報を公開いたしません。研究内容を当科ホームページに公開し、連絡先を提示することで対象者の本課題への参加撤回の自由を確保します。		
10. 利益相反に関する状況	利益相反はありません。		
11. 問い合わせ先	所 属: 弘前大学消化器外科学講座 職 名: 医員 氏 名: 吉田 達哉		
	電話	0172-39-5079	FAX 0172-39-5080